



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

『個性、基本、求心力』



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅憲

第3083回
12/15(金)

12月第3例会

点鐘: 12:35

テーマ **英語美鑑賞**
「ビジネスで活躍する英語鑑賞のススメ」
卓話 **和紙造形家**
かとう こづえ 様

第3084回
12/22(金)

12月第4例会

点鐘: 18:30

忘年夜間例会
会場: **スナック幸**

第3085回
1/7(日)

1月第1例会

点鐘: 18:30

新年家族例会
会場: **サバエ・シティーホテル**

4つのテスト

出席率64.5%

12/15(金)
第3083回

注: 次回例会は12月22日(金) 18:30点鐘
会場は「スナック幸」です。

鯖江商工会議所 4階大会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

きょうも楽し

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間

酒井 雅憲 会長

皆さんこんにちは、先週はインフルエンザでお休みをいただきました。帰山 会員会長代行あり

がありがとうございました。

久々に休肝日を作ることもでき、ただ、今年のインフルエンザはのどの痛みが全くなく、熱はあるものの通常の生活ができるほど楽なインフルエンザでしたので、仕事の方も、リモートできっちりできました。

余談はこの辺にしまして、やはり話題は大谷さんです。あまりにも金額が大きすぎて、移籍理由などよりも、札東はどのくらいなんだろう、とか、1015億円! 年収にして100億円、日給約3000万円! など。年収500万円なら、旧石器時代から2万3000年働き続けると得られません。札東を積みば、100万円の

札東は厚さ1センチ。横のまま積んでも1015メートルになり、東京スカイツリー(634メートル)の2倍ちかくなるそうです。話を戻しますと、天才プラス努力が必要なのは当然ですし、体格も含めDNAによるところも大きいです。そして本人の努力も半端でないことは勿論ですが、でもそこに家族や周りの人たちの励ましや戒めの良き環境、があることがとても大事、大きな影響を与えていると思います。メジャーリーガーの大谷翔平は、厳格な祖父の『自慢は恥』という教えを守ったからこそ、選手としても人間としても成長を遂げました。また将棋の藤井聡太八冠も祖父母に『勝っておごるな、負けて腐るな』と幼少期から教えられていました。若くして超一流となる人物には、こうした祖父母や両親による『愛のある厳しさ』が大きく影響しているのではないのでしょうか。今の世の中、この大切な愛情「愛のムチ」までもハラスメントという安易な言葉で否定してしまう傾向があり非常に憂慮されております。

そして、大谷選手が一流の中でもさらに称賛される理由が、「出来る人」だけではなく日本人的に言う「できた人」だからだそうです。前代未聞の二刀流スタイルで、メジャーリーグで大活躍している大谷選手ですが、実は、その人間性が成績以上に賞賛されているニュースを、皆さん良く見られているのではないのでしょうか。審判の方への挨拶一つとっても、他の選手は「こんにちは」や「お願いします」と言うだけに対して、大谷選手は「〇〇審判、こんにちは」「〇〇審判ありがとうございました」と名前を入れて声をかけるそうです。自然と、周りの人を思いやる振舞、言葉使いができる人だからこそ、野球だけでなく人間として一流と言われるのです。

四球を選んだ時も、普通は足ガードなどの防具をその場で脱ぎ捨て、バットボーイが回収するケースが多いのですが、大谷選手は「バットボーイに手渡しして、肩に手を添えきちんと感謝する」そうです。「そんなことをする選手を一度も見たことがない」と、全米から写真と共にたくさんの投稿があるそうです。この投稿は反響を呼び、ファンからは「他の選手も大谷選手を見習って!」「真のプロフェッショナル。」「これこそが日本のカルチャーだ」「日本人のマナーや礼儀正しさは他の多くの国とは異なるレベルにある」などのコメントがたくさん寄せられています。日本の良さを世界に広めてくれているのです。やはり一流のアスリートというのは、技術だけでなく「人間性」も素晴らしいからこそ、多くの人から尊敬され、さらに活躍の幅を増やしていつているのがわかります。その中でも、大谷翔平選手は、礼儀を忘れず、敬意と感謝の姿勢をもって周りの人たちに接する「あの人はやっぱり一流だ」とこれからも米大リーグのみならず世界から愛されるスターで居続けてくれると思います。

日本人として心から「大谷選手あっぱれ!」という言葉で会長の時間を終わります。

幹事報告・委員会報告

梅田 吉富 副幹事

増永英彦幹事が欠席していますので、代わりに話します。12月22日は「忘年夜間例会」となります。また、12月9日の例会は、会則第8条1節により休会となります。

1月の第1例会は1月7日(日) 18:30点鐘(シティーホテル) となっておりますので、お間違いの無いようお願いいたします。

佐野 直美 親睦副委員長

12月22日(金) 18:30~「スナック幸」に於いて忘年夜間例会を行います。18時から受け付けておりますので、皆様早めに、ウエルカムドリンクと余興をお楽しみにお越しください。



和紙造形家

卓話 かとう こづえ 様

テーマ 対話型美術鑑賞
「ビジネスに生きる対話型鑑賞のススメ」

卓話者紹介 帰山 明朗 プログラム委員長

かとう こづえ様をご紹介します。かとうこづえ様(和紙造形家)は、1988年 フラワー関連に10年従事され1998年 クラフト教室の運営7年されました。2005年和紙造形家として活動を始められて現在に至ります。2017年 アートを通じて人とまちをつなげる活動を始める「NPO 法人 福井芸術文化フォーラム 副理事長」になられ、対話型鑑賞ファシリテーターをされています。

また、鯖江ロータリークラブのメイン事業の一つでもあります「みんながまる展」の実行委員を一番最初の立ち上げ時点から携わっていただいております。かとう様の幅広い人脈やアイデア、また、作品募集の仕方や展示の仕方、開催運営や撤去まで、かとう様無しでは到底なしえない事業を2回成功させています。今年度も、5月に「第3回みんながまる展」を開催するにあたり、実行委員を快くお引き受けいただきました。また、本日は卓話をいただけるという事で、どうぞよろしくお願いいたします。



テーマ:「ビジネスに生きる対話型鑑賞のススメ」

卓話:かとう こづえ 様

テーマ:「対話型鑑賞」で得られる力は、
ビジネスシーンで役に立つ
—「対話型鑑賞」とは?

ニューヨーク近代美術館(MoMA)が教育プログラムとして開発した鑑賞法です。特に日本人はその傾向が強いのですが、アートは作品の背景に注目されがちです。例えば、作家が誰だ、歴史はいつだ、どんな状態で描いた、とか。でも、「アートの本質はそんなもんじゃありません。知識を確認するだけで終わらせず、もっと多くのことを鑑賞から手に入れて欲しい」という思いで、対話型鑑賞法が作られました。

内容は、参加者全員が一つの作品をじっくりと鑑賞し、その後、決められたテーマで自由に語り合うというものです。

1人の学芸員(ファシリテーター)と10人未満の参加者で開催されることが多く、現在アメリカでは100以上の美術館と300以上の学校で実施されています。(2023年調査)

—多様性を受け入れるということは「正解がない」ということを受け入れること。それを実感できるのは、日常生活だけでなく、ビジネスでも役立つ。

会議となると、特に日本人は良い意見や正解を言わなければいけないという傾向があるので、データを集めて論理的に発言しようとする。

でも、これでは似たような提案しか出てこないで、革新的なアイデアや突破口が生まれる可能性は低くなります。

また最近では「多様性を受け入れよう」とよく言われますが、言葉だけではそれを理解するのは難しいものです。

対話型アート鑑賞を続けていくと、自分の感じたことを自由に発言することや、またそれを聞くことの体験を重ねて、自由に発言する姿勢が自然に身につ

いていき、会議でも自由な発言を受け入れる土壌ができてきます。

「人はみんな感覚が違う」ということを体験でき、多様性を受け入れるということがより深くわかるのです。

このように対話型アート鑑賞では、「想像力」「観察力」「コミュニケーション力」「他者への理解力」などが楽しく身につくので、近年では日本の企業でも積極的に取り入れるようになってきました。

—「アートの視点」を養うことで、「非日常」からの刺激を受け、新たな視点がビジネスシーンで役に立つ

アート作品は、アーティストのオリジナリティのみから生み出された世界です。つまり、その作品を鑑賞するということは、アーティストという他人の完全なオリジナリティに出会うということになります。

その「非日常」に自分を置き、観察したり想像したりすることで、新たな視点に出会うことができるのです。

ビジネスの世界はロジカルなので、アイデアはロジックのみではなかなか生まれません。新しい視点は、ロジックだけではない、全く別のものと結びつくことで生まれるものです。

アート鑑賞では、手軽に「非日常の刺激」を受けられることができ、いつもとは違う脳を使うことで思考が活性化し、刺激と結びついてアイデアが生まれやすくなります。

最近のアスリートは、練習に、専門とは違うスポーツを取り入れることがあります。それと同じです。あえて普段とは違う筋肉を動かし、刺激を与えることで、結果として全身が鍛えられるのです。

アート鑑賞も同じく、普段使っていない思考回路同士をつなげる練習になるのです。

—自由にアートと触れ合うと発想が柔軟になり、ビジネスもクリエイティブになる

日本人はアート鑑賞が好きですが、作品の歴史や知識がないと楽しめないと考える人が多いようです。

でも、アートの本質的な価値や魅力は、作品を自分なりに読み解いて楽しむことにあります。

有名無名に関係なく、素晴らしい作品はたくさんあります。

歴史や知識などにとらわれず、気軽にまっさらな状態で鑑賞し、自由に感じて楽しんでほしいものです。

対話型鑑賞に参加したり、名もなき美術館に行ったりして、見たことのない作品を鑑賞する。それを続けていくと固定観念に縛られず多くの刺激や発見が得られ、精神的に豊かになります。

そうすることで、ビジネスはどんどんクリエイティブになっていくことでしょう。日常生活も合わせ、豊かな時間を過ごしてみませんか?



ここにBOX報告

酒井 雅憲 会員 先週お休みしました。本日の卓話楽しみです。

ニコニコ箱発表

清水 康弘 会員 木村英富元会長のご冥福をお祈りします。

帰山 明朗 会員 加藤こづえさんをお迎えて。宜しくお願いします。

佐野 直美

藤井 智正 会員 加藤こづえ様のお話し楽しみにです。

梅田 吉臣 会員 加藤様の卓話楽しみです。

ニコニコ委員長

野中 敏昭 会員 加藤こづえ様の卓話楽しみに。

齋藤 多久馬 会員 加藤様の卓話に期待して。

佐野 直美 会員 来週はクリスマス夜間例会です。お楽しみにお越し下さい。新年例会も沢山の皆様のご出席お待ちしております。

窪田 健一 会員 加藤様の卓話に期待して。

